

はじめに

千葉県教育委員会では、平成14年に策定した『県立高等学校再編計画』に基づき、平成23年度を目途に、魅力ある高等学校の設置や、学校の配置及び学科の再構成など、段階的に高校再編を実施してきました。

この間、平成21年には、一層の魅力ある学校づくりの推進と今後の高校再編計画の策定に資するため、平成19年度までの再編校等を対象とした『前期分に係る評価（最終報告）』を公表^(注)し、再編計画の成果や課題を明らかにするとともに、評価を踏まえて、外部有識者からなる「魅力ある高等学校づくり検討委員会」を設置し、今後の魅力ある高等学校づくりのための、当面の課題や長期的な視点に立った課題への対応について検討を進めてまいりました。

同検討委員会からは、平成22年3月、「既設校の充実や地域連携アクティブスクールの設置など、当面の課題については、早急に対応するとともに、多様な地域性や自立した人材の育成など、長期的な視点に立った課題については、相応しい検討組織を整え、新たな計画を策定する必要がある」などとする報告書が提出されました。

また、県教育委員会では、平成22年3月に策定した千葉県教育振興基本計画に、千葉県を支える人材を育成する進学重点校や将来の専門的職業人を育成する職業教育の拠点校など、今後の魅力ある高等学校づくりの方向性を示しました。

このような状況を踏まえ、魅力ある高等学校づくりや学校の活性化など、引き続き適切な高校再編を進めていくために、平成22年5月に外部委員による「県立学校改革推進プラン策定懇談会」を設置し、現在も協議を進めているところです。

本県の高校再編は、このように、今まさに現行再編計画の終了と新たな計画の策定という節目にきていることから、

- 平成23年度で終了する現行再編計画による再編内容及び評価を整理し、報告する。
- 魅力ある高等学校づくり検討委員会から報告された課題の対応状況を報告する。
- これまでの策定懇談会での協議状況を整理し、今後の協議の参考に資する。

などを目的として、本報告を作成し、公表することとしました。

今後は、引き続き策定懇談会で御協議いただきながら、新たな計画案を取りまとめ、さらに関係団体など、広く県民の皆様からも御意見を頂戴し、平成23年度内を目途に新たな計画を策定する予定です。

本報告書を通して、高校再編に対する一層の理解を深めていただくとともに、新たな計画の策定についても関心を高めていただき、これまで同様に御支援、御協力をお願いいたします。

^(注) 平成20年度以降の再編校の評価については、今後『後期分に係る評価』としてとりまとめる予定です。

平成23年6月8日
千葉県教育委員会